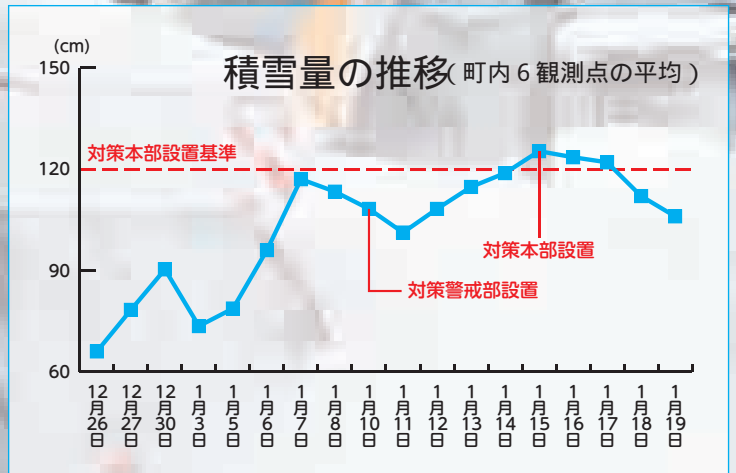


雪による事故・被害にご注意を

豪雪対策本部を設置しています

昨年引き続き豪雪に見舞われた今冬、美郷町では、1月16日に町長を本部長とする「美郷町豪雪対策本部」を設置し、対策を強化しています。



全庁体制で対策を強化

昨年の暮れから1月3日にかけては例年になく穏やかな天候が続きましたが、1月5日から7日かけては大雪に見舞われ、六郷東根字荒川地内の観測点では一晩で30cmの積雪を記録しました。

美郷町では1月10日、今後もしばしば降雪が続くことを考慮して「美郷町豪雪対策警戒部」を設置。落雪や倒壊の恐れのある空き家を中心にパトロールを実施し、所有者への指導を行うなど、早めの対策を講じてきました。

しかし、その後も降雪の勢いは衰えず、1月15日午前9時に「豪雪対策警戒部」を、町長を本部長とする「豪雪対策本部」に切り替えました。これは、町内6カ所の観測点の積雪が同日に平均123.5cmを記録し、対策本部の設置基準である平均120.0cmを超えたためです。

現在は引き続き、空き家パトロールを実施しているほか、町道の除雪や通勤・通学路の確保を強化するなど、全庁体制で雪害対策に取り組んでいます。

本格的な冬はこれからです。今後もしばしば降雪が予想されますので、雪による事故や被害にあわないようご注意ください。

空き家の管理は所有者で

空き家の管理は、所有者が行うこ

とが大原則です。美郷町では、空き家などの放置による危険を防止するため、「美郷町空き家等の適正管理に関する条例」を制定しています。

自治会、自主防災組織やみさと見守りチームは、行政区内の空き家の所有者や管理者の把握にご協力をお願いします。また、空き家の屋根の雪が道路にせり出して、通行に危険が生じる状態を発見したときは、役場住民生活課へご連絡ください。

除雪作業にご理解を

「除雪車が家の出入り口に雪を置いて行って困る」という声が多く寄せられています。道路の除雪作業は、皆さんのご協力のもとに成り立っています。ご迷惑をお掛けしますが、出入り口に置かれた雪は皆さんで処理していただくようご協力をお願いします。

また、降雪時間や積雪状況によっては除雪作業が遅れる場合があります。順次、作業を行いますので、ご了承ください。



「豪雪対策本部からのお知らせ」
雪による事故・被害防止を呼びかけるチラシを1月下旬に全戸配布しています。こちらも十分にご確認ください。



力を合わせて豪雪を乗り越えよう!

町内各地区で 一斉除排雪活動

一人暮らし高齢者宅などを対象とした一斉除排雪活動（美郷町社会福祉協議会主催）が町内3地区で行われています。

1月19日には、千畑中学校3年生70名と町民ボランティア、町職員など合わせて約150名が、千畑地区の一人暮らし高齢者宅など20軒の除排雪作業を行いました。参加者は、みさと福祉センターで行われた出発式の後、7人ほどのグループに分かれて対象者宅を訪問し、玄関先や軒先に積った雪をスコップやスノーダンプできれいに取り払いました。

この活動は、町内各地区で毎年2回ずつ行われています。2月2日は千畑地区、3日は六郷地区、7



日は仙南地区で、各中学校の生徒や地域の皆さんが参加して、それぞれ2回目の活動を行う予定です。

作業の際は必ず命綱の装着を 関田自主防災組織「雪下ろし講習会」

1月15日に関田会館前で「雪下ろし講習会」が開かれ、関田地域の皆さん約40名が参加しました。講習会は、関田自主防災組織が企画したもので、参加者は大曲消防署南分署の職員2名を講師に、はしごの正しい設置方法や命綱の装着方法などを学びました。



雪下ろし作業で注意したいこと

1 作業は2人以上で

雪下ろし作業は、安全確保のため2人以上で行いましょう。やむを得ず1人で作業する場合は、家族や隣近所に声をかけてから行きましょう。また、緊急時の連絡手段として作業中も携帯電話を携帯しましょう。

2 晴れの日ほど要注意!

晴れた日や、暖かい日の午後は屋根の雪が緩んで滑りやすくなります。雪解け水や、雪が動く音にも注意しながら作業を行いましょう。

3 「命綱」「ヘルメット」「はしごの固定」を忘れずに!

雪下ろし作業を行う際は、転落防止のため命綱を使用し、ヘルメットをかぶって頭部を保護しましょう。

屋根に上る際は、はしごの足元をしっかりと固め、上部をロープで固定しましょう。アルミ製のはしごは濡れていると滑りやすくなります。はしごの昇り降りには特に注意が必要です。

4 雪下ろしの際は建物周辺に雪を残して!

屋根からの転落によって亡くなられた方のうち、約半数が地面への強打によるものです。万が一の際のクッションとして、建物の周辺に雪を残して雪下ろし作業を行いましょう。

5 除雪機械のトラブルが発生したらエンジン停止

衣類が巻き込まれたり、転倒した際に下敷きになるなど大変危険です。「詰まった雪をとるだけだから」と油断せず、必ずエンジンを停止させましょう。

連絡・問い合わせ先

美郷町豪雪対策本部（総務課内）	0187(84)1111
除雪に関すること（建設課）	0187(84)4910
北除雪センター（千畑地域）	0187(85)2852
中央除雪センター（六郷地域）	0187(84)3730
南除雪センター（仙南地域）	0187(83)2118
農業施設について（農政課）	0187(84)4908
空き家・雪害事故防止について（住民生活課）	0187(84)4903

消防署からのお願い

消火栓や防火水槽の周囲の除雪にご協力を

屋根の雪下ろしや除雪機での雪飛ばしをするときは、消火栓や防火水槽に雪をかぶせないようご注意ください。油の流出事故にご注意を

落雪や雪下ろしの際は、ホームタンクなどの給油管の破損・脱落に注意し、給油の際は絶対にその場を離れないようにしましょう。

避難口を確保しましょう

積雪で玄関がふさがっても避難できるようにするため避難口を2カ所以上確保しましょう。

【問】大曲消防署東分署 ☎0187(88)2119
南分署 ☎0187(87)8119